

野生いのししの豚熱(CSF)感染確認検査 (PCR検査)の結果について

野生いのししの豚熱(CSF)感染確認検査について、判明した結果をお知らせします。
(3月23日12時現在) ※CSFは「classical swine fever (古典的な豚の熱病)」の略称
これまでの陽性のいのしし発見地点を中心とした半径10km圏内にある養豚農場は計14農場で、
今回の検査結果により変更はありません。

○3月23日(火)(東部家畜保健衛生所で検査を実施)

No.	発見・捕獲場所 発見・捕獲日	個体状況					判定	備考
		発見 状態	性別	成子 の別	体長	体重		
1	氷見市 【箱わな】R3.3.15	捕獲	雄	成体	約80cm	約25kg	陰性	

【参考】令和元年7月30日以降の検査結果 (単位：頭)

区分	陽性	陰性	計
死亡いのしし	23	3	26
捕獲いのしし	57	528	585
合計	80	531	611

【お知らせ】4月からの野生いのししの豚熱感染確認検査については、陽性事例
が確認された場合に、その都度発表することといたします。

■ 豚熱は、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が
市場に流通することはありませんが、万が一、感染豚の肉を食べても健康に影響はありません。

【報道機関へのお願い】豚熱まん延防止のため、養豚場や発見場所での取材は、慎んでいただきます
ようご協力をお願いします。